



CSR(企業の社会的責任)の必要性について、いろんな意見がありますか、企業の最も大切な社会貢献は、何と言っても本業と雇用です。人は、自分のできる仕事があり、自分をアテにしてくれる仲間がいて、自立できる報酬があれば幸せです。

障がいのある子供を持った親が一番心配するのは、子どもの就労です。そして、実際、現在の日本でその子を幸せにする仕事や会社と出会えることは稀です。

今回基調講演をお願いした渡邊幸義社長は、2000年に

社員4名で(株)アイエスエフを設立しました。そして、障がいやその他困り事のある人をどんどん雇用して、何と現在社員が3400人になりました。

困り事のある人の雇用と会社の発展と言う、一見相容れないと思われる事柄を見事に両立させた結果だと言えるでしょう。道はあるのです。折角のこの機会、この経営研究集会で道を見つけ、皆でその道を進みましょう。

全ての人を生かす経営により中小企業が幸せな社会を創るこれ以上に大きな社会貢献はありません。

実行委員長 井内良三

＜支部長・ブロック長メッセージ＞



それぞれのテーマのエキスパートが報告者としてお越しいただける年に1回の研修会です。ご参加いただきますようお願いいたします。

大津支部長 村田 健二



中小企業の役割には、地域の全ての人々が幸せに暮らす仕組みづくりがあります。沢山のヒントがあるはずです!

湖南支部長 北野 裕子



研究集会へ行こう!多くの実践事例が詰った学びの場です。共感が明日の実践につながりますので是非ご参加を。

甲賀支部長 川崎 博治



皆さん、共に学びあって、地域に必要とされる企業づくりを進めていきましょう。当日皆さまをお待ちしております。

東近江支部長 蔭山 大輔



いろんな悩みや迷いを吹き飛ばす、学び仲間との出会いがあります。これは参加しないとソン!即申し込みを!

北近江支部長 水野 透



せっかく同友会に入ったのだから、日々の業務から少し離れて、気分転換にこの経営研究集会でいっしょに学び合きましょう!

高島ブロック長 川原林 弘康

滋賀県中小企業家同友会第26回経営研究集会 参加申込書

Table with 6 columns: 参加者名, 会社名, 役職, 参加希望分科会No. (第1希望, 第2希望), 懇親会. Includes a row for participation status (参加/不参加).

チケット販売する役員にお渡しいただくか、同友会FAX077(561)5334までお送り下さい。e.doyuシステムでもお申し込みをいただけます⇒ http://e.doyu.jp/shiga/7days/event/

※11月6日(金)以降のキャンセルは受け付けられませんのでご容赦ください。

人を生かす経営が 幸せな社会を創る

＜開催意義＞

- 1) 良い会社・良い経営者・良い経営環境をめざす、同友会らしい学びの場
2) 会員経営者の経営姿勢の確立と、時代の変化に対応した理念と戦略を固める場
3) 全県会員の学びと交流の場

とき 2015年11月16日(月) 13:00~20:30 (受付12:30~)

ところ クサツエストピアホテル http://www.estopia.jp/

滋賀県草津市西大路町4-32 TEL.077-566-3333 (JR草津駅西口より徒歩5分ほど)



参加費 9,000円 (講演会・分科会・懇親会含む) ※講演会と分科会までの参加は3,000円

定員 180名 (同友会会員を優先に、お申し込み順といたします)

プログラム

- 13:00~ ◇開会・セレモニー
13:30~ ◇基調講演 「全ての人を生かす経営により 中小企業が幸せな社会を創る」 渡邊 幸義氏 アイエスエフネットグループ代表
15:10~ ◇第1分科会 「一人ひとりが輝き、成長する組織へ」 ~結果の出せる社風づくりが経営者の責任~ 中野 愛一郎氏 ㈱イベントトゥエンティワン 代表取締役・奈良同友会常任理事
◇第2分科会 「相手が欲しいものをつくる!」 ~"地産地消"と"水平展開"が売れる市場づくりの決め手!~ 田中正志氏 義農味噌㈱ 代表取締役・愛媛同友会代表理事
◇第3分科会 「新卒採用は新たな仕事づくりの第一歩」 ~新卒と共に挑む10年間の取り組みと100名企業のビジョン~ 堂上 勝己氏 梅南鋼材㈱ 代表取締役・大阪同友会代表理事
18:30~ ◇懇親会
20:30~ ◇閉会



渡邊 幸義氏

講師

渡邊 幸義氏

アイエスエフネットグループ代表 <http://www.isfnet.co.jp/>

雇用の創造をグループ会社の大義に標榜し、履歴書の過去にこだわらず、意欲を基準に社員を採用することを実践され、2000年に社員4名で創業、1,850名、グループ全体で3,316名(2015年7月1日時点)の企業へと育てられました。

「グループに関わる全ての人々の環境の創造と幸せの追求、地域社会、グローバルな社会への貢献」を理念とし、1人でも多くの方に「働くことの喜び」や「生きがい」を感じてもらいたいと、様々な事情で就労が難しい方々に対して、安心して働ける環境づくりを積極的に行っています。

「リストラはしない」と公言し、社員を家族と考え、リアルな組織とは別に疑似の親子関係の組織づくりなど、安心感と個々の強みを発揮できる組織づくりから学びます。

PROFILE プロフィール

1963年静岡県生まれ。武蔵工業大学機械工学科を卒業後、日本デジタルイクイップメント(現・日本ビューレット・パッカー)入社。2000年にITネットワークエンジニア派遣サービスを核とするアイエスエフネットを創業し、代表取締役就任。雇用の創造を大義に掲げ、25大雇用をスローガンとし、ニート・フリーター、障がいのある方、ワーキングプア(育児や介護従事者など時間に制約のある方)、ひきこもり、シニア、ボーダーライン(軽度障がいや障がい者手帳を不所持の方)、DV被害者、難民、ホームレスなど、就労困難者の雇用に積極的に取り組みつつ、利益を上げ続けています。現在は全国19カ所に事業所を有するほか、国内グループ会社で30カ所、アジアを中心に海外8カ国10カ所で事業展開している。

会社名: アイエスエフネットグループ
設立:2000年
年商:120億円(グループ全体)
社員数:3,316名(グループ全体)
業務内容: 情報通信システムの設計、施工、保守及びコンサルタント、経営コンサルタント、労働者派遣事業、障がい者の就労支援、自立支援、介護事業、飲食店経営など

第1部 基調講演

全ての人を生かす経営により
中小企業が幸せな社会を創る

第2部 分科会 (第2希望までを決めてお申込下さい)

第1分科会 担当: 大津支部(高島ブロック)



中野 愛一郎氏
(株)イベント・トゥエンティ・ワン
代表取締役
(奈良同友会理事
奈良青年部会幹事長)

「一人ひとりが輝き、成長する組織へ」 ～結果の出せる社風づくりが経営者の責任～

中野氏は父の急逝により26歳で事業承継。古参社員の反発や多額の借金による苦しい状況に悩みながら、徹底したコスト管理や、自ら立ち上げたWEB事業で全国展開し、1年後に純利益1740%増、2年間で新規問い合わせ700倍、社員数2.5倍と、短期間で再建に成功。その経験からスタッフ一人ひとりが成長し活躍することが発展の道であり、スタッフが「イベント21があって良かった」と思ってもらえるかが経営者の仕事であり、喜びであると確信されています。多くのユニークな取り組み、個人の能力が存分に発揮できる企業づくりから学びます。

プロフィール

会社名: 株式会社イベント・トゥエンティ・ワン
設立: 1991年
資本金: 1,000万円
年商: 4億円
社員数: 51名
(内パートアルバイト19名)
業務内容: イベント企画、イベント用品レンタル、イベント会場の設営・装飾・施工、イベント運営・手配、看板制作及び販売等
<http://event21.co.jp/>

第2分科会 担当: 湖南支部・甲賀支部



田中 正志氏
義農味噌(株)
代表取締役
(愛媛同友会代表理事)

「相手が欲しいものをつくる！」 ～「地産他消」と「水平展開」が売れる市場づくりの決め手!～

1996年以降、大型店や価格競争の激化で2003年まで商品開発の試行錯誤が続きます。味噌の需要が伸び悩む中で、2005年から、「ご当地」素材を使ったドレッシングの受託生産を開始、多角化で新たな市場を開拓しています。「地産他消」をテーマに「伊予さつま汁」「鯛釜めしの素」「伊予かんだレッシング」など、地域の郷土食を、35を超える都府県に届くヒット商品を創り上げました。これは社長一人取り組む姿勢を改め、社員と向き合った商品開発に転換した結果でした。厳しかった創業者である父との葛藤を乗り越え確立した理念のもと、自社の強みを活かすことで生まれ、また変革を通して見えてきた新市場開拓とお客様づくりに学びます。

プロフィール

会社名: 義農味噌株式会社
設立: 1953年
資本金: 1,000万円
年商: 11億3千万円
社員数: 80名
業務内容: 味噌・醤油・ドレッシング等の製造販売
<http://www.gino-miso.co.jp/>

第3分科会 担当: 東近江支部・北近江支部



堂上 勝己氏
梅南鋼材(株)
代表取締役
(大阪同友会代表理事)

「新卒採用は新たな仕事づくりの第一歩」 ～新卒と共に挑む10年間の取り組みと100名企業のビジョン～

35年前、兄の急逝により28歳で社長に就任。経営を学ぶために同友会に入会し、以降学んだことは実践すると腹をくくり、中小企業での雇用の意義を学び、新卒採用に取り組み始めます。しかし、人手が余っている状態での雇用となり、社員のために新しい仕事探しを始める羽目に。設備投資を行い、準備を整えるも新入社員の定着はうまくいかない。堂上氏は、同友会がめざす「良い会社」の条件を社員と議論し、自社改革に取り組みられます。現在では、新卒採用・定着で業績、収益を著しく向上させ成長を続ける企業の理念とその実践に学びます。

プロフィール

会社名: 梅南鋼材株式会社
設立: 1956年
資本金: 2,000万円
年商: 5億8千万円
社員数: 42名
業務内容: 一般・特殊鋼材の卸売及び加工販売業務全般
<http://bainan.jp/>